

# AVIA MOTORSPORT

## 2022 MotoE World Cup

Hikari Okubo 大久保光

初表彰台獲得

2022.5.14.15. フランス GP ルマン 予選 6 番手 決勝 3 位 & 6 位



大久保光は、MotoE 第 2 戦を前に、ドイツスーパーバイク選手権 (IDM) に代役参戦、HRP HONDA Holzhauser Racing Promotion より、CBR1000RR-R にて参戦。急遽の参戦、初めて乗るマシン、初チームという状況ながら、10 位と 9 位を獲得しました。「とても、レベルの高い戦いだと実感しました。初参戦での結果としては上出来だと、MotoE のアジ監督に褒めてもらいました。MotoE 参戦のためにも、レース数をこなすことはプラスだと思うので、これからも、機会があればレース参戦して行きたい」

ドイツ選手権参戦後に、MotoE 第 2 戦が開催されるフランスのルマンに向かいました。大久保は過去にルマン 24 時間耐久に参戦経験があり、スペイン人やイタリア人にとって走行経験が多いサーキットよりは、ハンデがなく戦えることで、参戦前から「これまで以上の戦いを」と決意していました。FP1 は路面温度が低い中で 10 周を走り、1 分 46 秒 453 で 7 番手となります。FP2 は気温が上昇、赤旗中断となりますが、リスタートでアタックし約 2 秒もタイムアップ、1 分 44 秒 327 で 10 番手。Q1 で 1 分 44 秒 327 を記録して、Q2 で 1 分 43 秒 872 とタイムを詰めて 6 番手をゲット、2 列目を確保します。

レース1 決勝、好ダッシュでポジションアップに成功、トップ争いに加わるが、トップ2台が逃げ、3番手を走行、追いついてきたドミニク・エガーターと3番手争いとなり、激しいバトルを繰り広げ、エガーターが先行、大久保は4番手となりますが、トップ争いの1台が転倒、自動的に大久保は3位となり日本人として MotoE 初表彰台をゲットしました。優勝のマッティア・カサデル、2位のエガーターと共に表彰台に登りました。レース2はスタートを決め、1コーナーでは3番手へと浮上しますが、最終的には6位でチェッカーを受けました。

シリーズポイントでは大久保は47ポイント（P）で5番手に付けています。トップのドミニク・エガーターが78P。残り5戦、10レースで大久保は逆転を目指しタイトルを狙います。



大久保光

「ルマンは、他のコースに比べて 24 時間耐久に、一度きりではありますが参戦したことがあり、コースを知っているので、走りやすい部分はありました。ですが、まだ、単独でタイムを出し切れず、アベレージスピードが安定していませんでした。前のライダーの転倒があつての表彰台なので、素直に喜ばない部分はありますが、それでも、表彰台は、まず、達成しなければならないことだったので、結果的に登れたのは良かったと思います。自分が思う以上に、周りが喜んでくれたことが嬉しかったです。レース2は、ちょっと、トラブルが出てしまい、思うように走ることが出来ませんでしたが、確実にポイントを獲得出来ました。ランキングトップとの差は、まだ、まだ、挽回できる範囲だと思います。チームの士気も高く、シリーズチャンピオンに向って行こうというムードがあり、もちろん、自分自身が強く思っていることなので、その目標に向けてしっかりと挑んでいきます。次戦のイタリア、ムジェロは、未経験のコースなので、しっかりと見極めながら上位を目指したいと思います」

※MotoE 第3戦は5月29日にイタリアで開催されます。